

小松島の未来を担う人材を創る

小松島 共創型 人材育成 合同研修

企画趣旨

本研修は、小松島の市役所、各種団体、企業など、様々な立場で働く若手職員・社員を対象とした合同研修です。研修プログラムは、事前に行うファシリテーション研修を軸とし、ビジネスや仕事に役立つスキルを体系的に学ぶことができるインプットセッションと、グループで取り組むワークショップセッションから構成されています。

ファシリテーション研修では、産官学民連携を行う自治体職員のあり方やファシリテートの基礎を学び、マインドセットを行うことで、その後の研修での実践につなげます。

インプットセッションでは、どんな仕事でも必要とされ役立つプレゼンテーションやマーケティングなどの講座や、最新のデジタルテクノロジーの動向について豪華講師陣からのレクチャーを行います。ワークショップセッションでは、インプットセッションで学んだ知識を受講者に定着させるため、小松島の具体的な課題をテーマに実践的に企画を考えるグループワークを行います。

また、小松島地域合同で研修を行うことで、地域の未来を今後になっていく若手ネットワークの構築にも寄与します。

詳細は裏面をご覧ください



プログラム構成 … 研修プログラムは、大きく分けて2つのセッションで構成されています。

インプットセッション

目的: マーケティングやクリティカルシンキングなど、客観的指標に基づき地域の問題を分析、課題を設定でき、解決策を提案できるスキル(技術)を身につける。

手法: 講師によるセミナー形式のセッション
時間: 2時間 × 3回 = 6時間



ワークショップセッション

目的: 遊休資源の活用をテーマに、グループで小松島を取り巻く現状を分析し、課題解決のためのアイデアを創出し、実践的にこれまで学んだスキルを習得する。

手法: リビングラボのフレームワークを使ったワークショップ
時間: 3時間 (FW) + 11時間 (WS) + 4時間 (プレゼン) = 18時間

スケジュール … 講師やプログラム詳細は現時点での予定であり、変更する可能性があります

| | プログラム名 | 時間配分 | 詳細 | ゲスト・講師 (予定) | |
|--------|--------|----------------|-----------------|--|---|
| 10月16日 | 事前研修 | ファミリーセッション研修 | 4時間 | 小松島市職員を対象に、産官学民連携を行う自治体職員のあり方、マインドセットを行い、ファシリテートしていくファシリテーションの基礎について実践的に学ぶ | |
| 11月6日 | 第一回研修 | オープニング | 0.5時間 | グループでの自己紹介、研修の全体の流れ、ワークショップで使うフレームワークについて理解する | |
| | | フィールドワーク | 2時間 | 小松島市内の遊休資源を実際に訪れ、自分たちがテーマを決める上での情報を収集する | |
| | | ワークショップ | 1.5時間 | 各グループで扱うテーマ設定 | |
| 11月27日 | 第二回研修 | マーケティング講座 | 2時間 | プロジェクトの方向性を決める上で必要な課題の分析手法、ターゲティングの重要性、手法について学ぶ | 株式会社Uプロジェクト 代表 酒井大輔氏 |
| | | ワークショップ | 2時間 | ペルソナ設定、検討シートを作成する | |
| 12月23日 | 第三回研修 | ワークショップ | 3時間 | 発表シート、持続させるための仕組みを作成、発表準備 | |
| | | 中間発表 | 1時間 | 計画を実現するために協力が必要なステイクホルダー、関係機関などにプロジェクトを発表し、フィードバックを得る | 行政担当課の管理職クラスを予定 |
| 1月 | 第四回研修 | デジタルテクノロジー講座 | 1時間 × 2講座 = 2時間 | デジタルテクノロジーの最新動向、社会イノベーション事例などをゲストスピーカーから学ぶ | 電通ビジネス共創ユニット 情報通信業界コンサルタント 吉田健太郎氏 株式会社ビデオマッチング代表取締役 満居優氏 |
| | | クリエイティブシンキング講座 | 2時間 | 既存の枠組みを超えて新しい考えを生み出す手法について学び、中間発表で発表したアイデアのリフレーミングを行い、プロジェクトアイデアのブラッシュアップを行う | Tsukuru to Ugoku Design 株式会社 赤木真由氏 |
| 2月 | 第五回研修 | プレゼンテーション講座 | 1.5時間 | 最終発表に向けて、効果的なプレゼンテーションの手法を学ぶ | 未定 |
| | | ワークショップ | 2.5時間 | 最終発表に向けた仕上げ作業 | |
| 3月 | 研修最終日 | ワークショップ | 3時間 | 最終発表に向けた準備 | |
| | | 最終発表 | 1時間 | 各組織の意思決定者に向けて、考えたプロジェクトを発表する | 中山市長、参加社員の所属企業代表、徳島大学山中先生などを想定 |

開催日時 10月16日、11月6日、27日、12月23日、1月、2月、3月の計6回 (各日午後を予定)

参加者層 入社・入職3年程度の若手社員・職員・大学生

実施方法 新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、対面形式で行う予定ですが、状況によりZOOMなどのオンライン会議システムを利用し、非対面/非接触形式で行う可能性もあります

参加定員 20~30名程度

参加申し込み方法 人事課 前藤までご連絡下さい

お問合せ先 徳島大学人と地域共創センター 松本卓也 (tmatsumoto@tokushima-u.ac.jp)

小松島市 人事課 前藤圭介 (内線335: maedou-k1@city.komatsushima.i-tokushima.jp)

本事業は、徳島大学人と地域共創センターと小松島市の協働事業として行います。